がじゅまる

勤続3年　主任　生活支援員
船渡川　達

私たちがじゅまる職員は、入居されている皆様が「自分らしく、ありのままの姿でいられる」ため、安心して生活できる環境・雰囲気づくりを行っています。
「いまよりも少しだけ自分で決められることが増える」ことに重きを置き、入居者一人ひとりの個性や表現、ペースに沿ったお手伝いを行っています。入居している皆様の気持ちに寄り添い、ともに考え、自分の生活に関わることについて自分で選び、決めることができるよう温かくサポートさせていただいています。
「がじゅまる」の大木のように地域にしっかりと根を張り、入居者の皆様が心地よく自分らしく暮らせる「第二の家」として、ともに歩んでいけたらいいなと考えています。









てんしゃば

勤続1年　生活支援員
針谷　幸代

てんしゃばでの楽しみの一つは、世話人職員が心を込めて作る美味しいごはんです。毎日の食事は栄養バランスも考えられており、「今日のごはんは何かな？」と楽しみにしながら食卓を囲んでいます。外出の際は普段とは違う景色や美味しい食事、買い物などを楽しんでいます。また地域のお祭りに参加し、地域の方々との交流や楽しい時間を過ごしています。
てんしゃばでは日々の生活の中で一人ひとりが自分でできることを大切にしています。食事の準備や片付け、身の回りのことなど、できることを少しずつ増やし、自分らしく生活できるよう支援しています。
これからも楽しい経験やさまざまな活動を通して、一人ひとりの「やってみたい」という気持ちを大切にしながらできることを増やし、充実した毎日を過ごしていきたいと思います。





